

光陰矢の如し

高校 14 期 (1962 年卒) 寺田 (旧姓: 坂口) 美津子

昭和 34 年、高校入学から 1 ヶ月後にハンドボールに出会い入部しました。それから 3 年は ハンドボールで明け暮れる毎日でした。今思えば世に言う体育会系の上下関係もなく、夏の合宿も当然のように参加し、なんとも思わなかったのですが、1 年上の田原 (旧姓: 石崎) 孝子主将が実行された事だと後で知りました。1 年も 2 年も平等 (校風かな)、合宿もこの年から実現、大変な行動力だと感心しました。

教室の後ろと廊下に机、椅子を片寄せ、上敷きを敷いて貸布団屋から運び込んだ布団で雑魚寝です。5 時半起床、6 時開始で校外へ走り出す。何処まで走ったのでしょうか？

戻ると朝食です。校内食堂の経営者のご厚意でしょう、食費も安価だったと覚えています。朝、昼、晩、3 食の賄い付きです。火気厳禁の校内でこの食堂での食事がなけ

れば合宿はできません。感謝しています。

OB,OG の方々に沢山ご指導に来ていただきました。プレーだけでなく (当時、水分補給は、だめでした) 昼食後の休み時間には、トランプゲームを教えていただいて (遊んでもらって?) グラグラ笑いの後、午後の練習へ! このトランプゲームの時間が苦しさを忘れる元気の素だったように思っています。

河内弁の口の悪い方、この方からの差し入れの白桃のおいしかった事!! 顔はちょっと怖いけどひょうきんな方、長男の名前を太郎とつけたぞーと嬉しそうにおっしゃった方、カレイナ 2 段ジャンプシュート。(男子は 1 1 人制の時代です。) 同期の男子で幼い子供を残しての逝去はさぞ無念だったでしょう。告別式での涙は忘れられません。個性いっぱい先輩方に恵まれた女子部でした。アリガトウゴザイマシタ。



写真1



写真2

(写真1後列)大石(現姓:上野)敏子[14] 浅野(柳)朝子[11] 石崎(田原)孝子[13] 西屋 千洋[15]

(写真1前列) 坂口(寺田)美津子[14] 久保田(池尻)順子[14] 藤原 芳子[14] 小林(大野)紀子[12]

三木(伊藤)安代[12] 合田(西山)美智代[12]



1964(S39)年 1 月
大阪ハンドボール選手権大会
高津クラブ 対 丸紅飯田クラブ
(勝利)
中江、服部、浅野、西原、前田、
奥田、橋本、佐藤、増田(キーパー)

